

『虐殺器官』、『天冥の標』に並ぶ
日本SF屈指の一冊。今年、

SFはこの一作を読めばよい。

他作品と比べる必要なんて
一切ない。それでも

『プロジェクト・ヘイル・メアリー』や

『三体』と同じくらい面白いと

言いたくなる！

明屋書店営業部商品課
山崎裕也

人間存在を

多層的に照射しながら、

ジャンルを軽々と

飛び越えていく——

とんでもない一冊に

出会ってしまった。

紀伊國屋書店新宿本店

新井沙佑里



マイボデイ・ オン・ザ・ムーン

上下

矢野アロウ

ハヤカワSFコンテスト大賞受賞第一作

月の裏側で発見された
頭部のない数十体の遺体。

それは、人類に大いなる変革をもたらす——。

現代の世界情勢を

物語に反映させる手つきは

劉慈欣に近く、

活劇の書きっぷりは

アンディ・ウィアーを思わせる。

その意味では、確かにこれは

現代SFの精髓を一作に集めた

一大エンターテインメント巨篇。

(翻訳家・書評家)

大森望

壮大なストーリーの

ピースが繋がった時、

人類としての

これからの思いを馳せる。

なぜこんなストーリーが

生まれるのか、面白すぎる。

ジユンク堂書店滋賀草津店

山中真理

早川書房

イラストレーション：緒賀岳志

定価：各2,420円(税込)

四六判並製